

得意を持ち寄りSDGs（海の厄介者で町おこし）

宮城県七ヶ浜町 × 株式会社プロスアップ

取組概要

宮城県七ヶ浜町にて民間2社と漁業組合1社が1つになり、刺し網漁などの邪魔になるカニ（イワガニ）を冷凍ラーメンに加工し、七ヶ浜地域のお土産として販売、また、これまで、中間業者の問題から、地元で獲れた海産物を利用できなかった町の給食センターにカニのスープを卸し、地産地消、食育の一端を担うことができた。



地元漁師の方と代表の原田



七ヶ浜町給食センターの献立（小・中学校用）

基本情報

代表地方公共団体	宮城県七ヶ浜町
代表民間団体	株式会社プロスアップ
他の連携団体等	七ヶ浜漁業協同組合七ヶ浜支所、しちがはまツーリズム
カテゴリ	学校給食／観光客の誘致／農林水産業振興
事業費	0.8万円 2022年9月
めざすSDGsゴール	
事業化までの期間	2022年4月～2022年9月

取組内容



商品化された七ヶ浜ブラック



七ヶ浜のかにだしスープ

この取組で解決した課題	（宮城県漁業協同組合七ヶ浜支所）は刺し網漁で水揚げされる価値の無いカニ（イワガニ）処分困っていた。各方面にコネクションがある地元企業（しちがはまツーリズム）に相談、イベントで知り合った宮城県内で7店舗ラーメン店【だし廊】を運営する（株式会社プロスアップ）に話を持ちかける。イワガニで出を引き、賞味期限が長く、管理しやすい個食タイプの冷凍ラーメン【七ヶ浜ブラック】を提案、商品化し販売した。
解決に向けた手法	2022年4月 仙台市の主催するイベントで、（プロスアップ）と（しちがはまツーリズム）が出会い、（JF七ヶ浜）の抱えている現状を話し合う。2022年5月 3社で話し合い冷凍ラーメンにすることで合意。同年同月：（イワガニ）使用したラーメン【七ヶ浜ブラック】を発表、七ヶ浜町内、だし廊 HOME（ECサイト）、だし廊本店でのスペシャル限定販売し即日完売。2022年9月 七ヶ浜町より給食に採用したいとの連絡を受け、スープのみを給食に採用される。あとから付いてきた結果ではあるがイワガニを獲るために、漁師OBの方に尽力頂いた、わずかではあるが漁獲料を支払うことができた。イワガニ以外でも頭を痛めている生物がいるので、駆除しながら付加価値のある商品にすることで持続可能な活動になりつつある。

取組詳細

事業推進上の各団体の役割分担	(株式会社プロスアップ) 企画、製造、販売 (しちがはまツーリズム) 商品パッケージデザイン、広報、官への働きかけ (宮城県漁業協同組合七ヶ浜支所) 材料の供給、販売
地域関係者との連携方法	商品完成後、まずは七ヶ浜町内での認知度UPの為、七ヶ浜観光協会にPRし、その後七ヶ浜町の全面協力を得られた。商品発表プレスリリースでは七ヶ浜町長にご参加頂き、各種メディアに取り上げて頂くことができた。また観光組合での販売、イベント、給食での採用と想像以上の販売効果があった。
資金調達方法	特に調達無し
資金調達方法の補足	OBの漁師さんに格安の水揚げ料で売って頂いた。
事業推進上の課題・工夫	(プロスアップ) ラーメンしか作れない (JF七ヶ浜) 魚を取るだけ (しちがはまツーリズム) 町内には顔が効く等、1社だけでは何もできないが、得意分野を持ち寄り話し合う、そして足りない部分は助けてもらう。今回の事業はとても楽しく、簡単に進めることができた。それは各社得意なことをしているだけだからである。「誰かが無理をしなくてはならない」を無くす工夫をしました。誰かを救う為に、誰かが犠牲になったらそれはもうSDG s ではないと思います。

担当者のコメント

実際は立ち話から始まった「お節介」が町を巻き込んだ事業に発展した。イワガニラーメンを作って売ることがゴールであったが、SDG s の考えに置き換えた時、ハマる部分が多く事業をスイッチした。大企業のように脱炭素やインフラを便利にする様な事はできないが、たかがラーメン屋、たかが漁師、たかが広告屋でも志一つでSDG s に取り組む事ができる！という身近さを老若男女問わず感じてもらえたら今回の事業は成功したかな？と考える。そして誰かが追隨してくたらSustainable！



七ヶ浜ブランチ発表 (右から、七ヶ浜町長、観光協会会長)

優良事例応募項目

取組のポイント (3つの視点)	<p>①地方創生SDGsの視点 ・何の関連もない異業種でも「地域を良くしよう」という思いがあれば誰だってできる事を示したかった。やり方さえ見れば、追隨する新しい事業がSustainableに出てくると思っている。 ・イワガニのラーメン (七ヶ浜ブランチ) はよく売れた。七ヶ浜町観光協会、JF七ヶ浜、だし廊 (店舗、ECサイト) 即完売、TV等でも取り上げられ町のPRにも貢献した。</p> <p>②ステークホルダーとの連携 ・七ヶ浜ブランチ発表のプレスリリースには、七ヶ浜町長、町議会議長、議員、観光協会など七ヶ浜町の主要な方々に集まって頂き、町の期待の大きさを感じた。</p> <p>③モデル性・波及性 ・プレスリリース以降、ほかの自治体や観光庁などからこれまでの取り組みのヒヤリングされる。</p>
-----------------	--